2014 年度 東京大学 前期理系 第1問

- 問題 1辺の長さが1の正方形を底面とする四角柱 OABC-DEFG を考える。3 点 P, Q, R を, それぞれ辺 AE, 辺 BF, 辺 CG 上に、4 点 O, P, Q, R が同一平面上に あるようにとる。四角形 OPQR の面積を S とおく。また、 \angle AOP を α 、 \angle COR を β とおく。
 - (1) S を $\tan \alpha$ と $\tan \beta$ を用いて表せ。
 - (2) $\alpha+\beta=\frac{\pi}{4}$, $S=\frac{7}{6}$ であるとき, $\tan\alpha+\tan\beta$ の値を求めよ。さらに, $\alpha\leq\beta$ のとき, $\tan\alpha$ の値を求めよ。

